



神明われら 誇りは高し

平成29年2月24日

学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sinmeichu/>

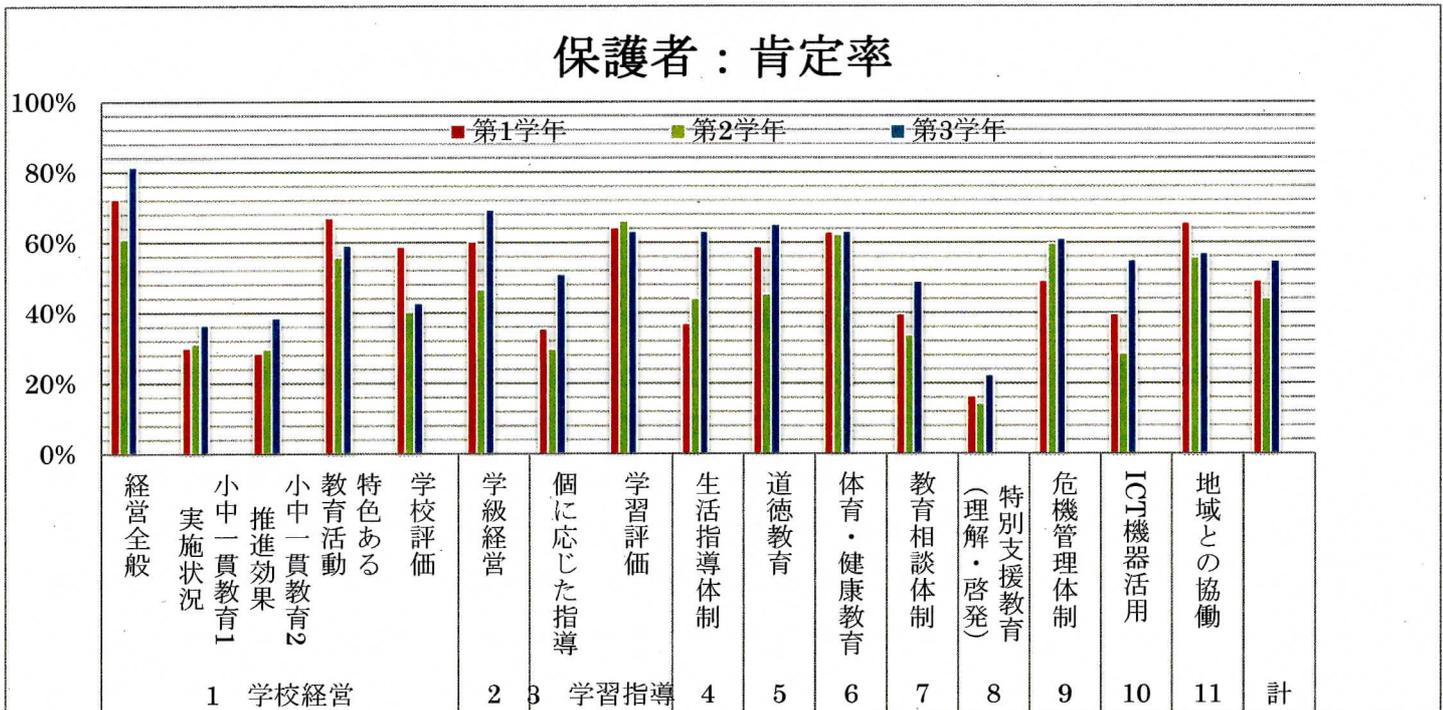
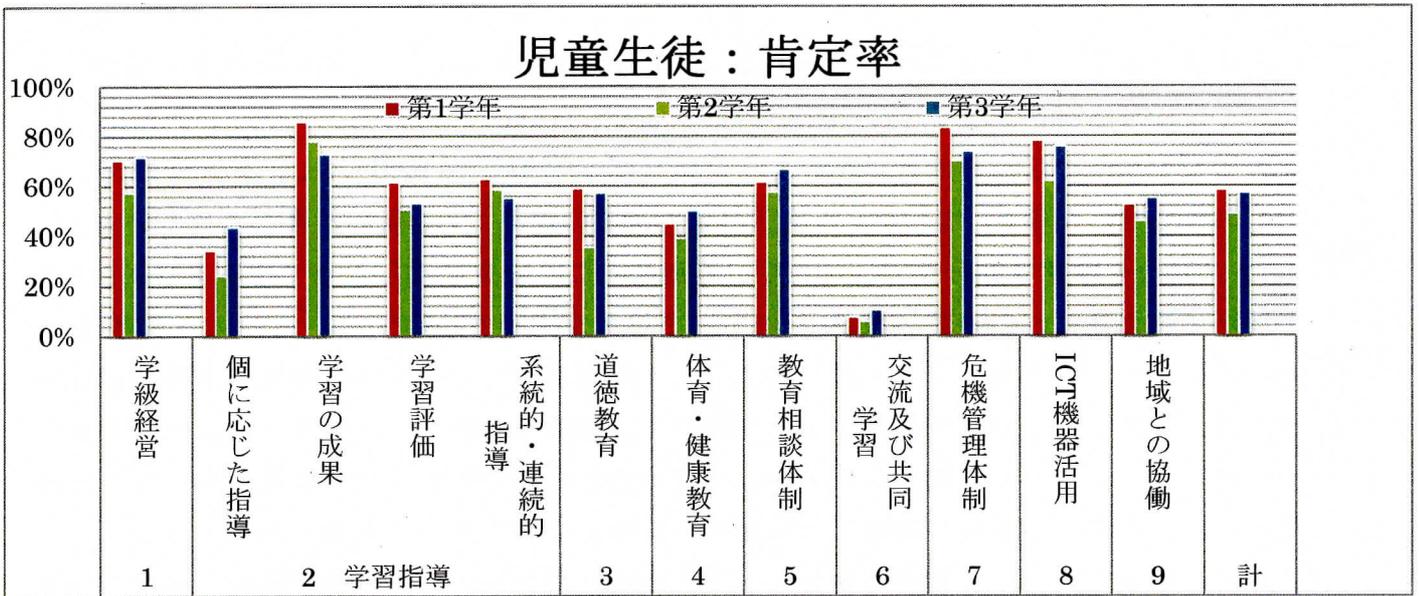
教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

平成28年度 教育調査結果報告

副校長 神山 洋之

残寒の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて昨年12月にご協力いただいた杉並区教育調査の本校における集計結果を報告します。



【生徒調査結果】肯定率が高い項目順

- 「学校の授業を受けることで、分かることがすこしずつ増えている」78.5%、
- 「地震や火事が起きたときにどうしたらよいかについて、しっかりと学んでいる。」75.5%
- 「先生たちは、考えや気持ちの違いを認め合ってみんなで協力できるように促してくれている。」66.7%、

【保護者調査結果】肯定率が高い項目順

- 「子どもの学校生活に満足している。」70.4%
- 「子どもの学習について、適切な評価を受けている。」64.8%
- 「学校での生活を通して、健康な生活を送る力が育っていると実感している」62.84%

【考察】

生徒調査結果の上位2項目については、昨年と同じ項目でした。「学校の授業を受けることで、分かることがすこしずつ増えている」については、アクティブラーニングによる授業改善やICTの活用の成果が現れてきた結果だと考えます。また、11月の学校だよりもお知らせした様に、国や都、杉並区の学力調査の結果でも、高い結果を残しています。また、「自分の得意な部分を伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、先生が個別に教えてくれる時間がある。」については肯定率が63%である。しかし、前年比で36%上回っており顕著な上昇が見られました。防災教育については、授業や避難訓練、学校行事、学年行事、避難所訓練により生徒の防災意識を高めることができたと考えます。その他にも、引き取り訓練や、レスキュー隊の活動などが生徒の防災意識を高めることに繋がっています。引き取り訓練では保護者の皆様にはご協力いただき、ありがとうございました。保護者の方々の調査結果を見ると、学校行事や学校公開、土曜授業、保護者会等で学校の様子を見ていただき、実際の生徒や学校全体の様子についてご理解いただけたのではないかと推察します。「子どもの学習について、適切な評価を受けている。」については平成26年度から平成28年度までの調査結果の推移をみると、67.9%、68.2%、64.8%となっています。全体の項目の中では肯定率は高い方ですが、今後更に十分なお理解をいただけるよう丁寧な説明や情報発信等の工夫をして参ります。また、肯定率の低かった特別支援教育（肯定率17.1%）については、学校の取り組み内容について十分な情報発信ができていなかったことが原因であると考えられます。本校では通級学級や固定級がないので、直接的な教育活動はありませんが、総合的な学習の時間や学級活動では、障害者理解教育をすすめてきました。その他、小中一貫教育（肯定率32.2%）や個に応じた指導（肯定率37.2%）については、今後、連携校である高井戸第四小学校学校との連携を強め、数学や英語での少人数授業や放課後の学習会の充実に努めて参ります。同時に、取り組み内容についても検討し、今後更に改善していきます。今後も指導方法の工夫・改善、情報発信の充実など今後の教育活動を一層充実させる所存です。アンケートへのご協力ありがとうございました。